

櫻井
顧問官

青年學校令外二件審査委員會

昭和十年二月十五日(金曜日)本院事務所
ニ於テ開會

出席者

一木 議長

平沼 副議長

審査委員長

櫻井 顧問官

審査委員

河合顧問官
 有馬顧問官
 原 顧問官
 鈴木(在)顧問官
 石塚顧問官
 清水顧問官

國務大臣

林 陸軍大臣
 松田文部大臣

説明員

金森法制局長官
 樋貝法制局参事官
 橋本陸軍次官
 黒田陸軍歩兵大佐
 三邊文部次官

下村文部省普通學務局長
 菊地文部省實業學務局長
 河原文部省社會教育局長
 朝比奈文部書記官
 一番タ瀬拓務書記官

村上書記官長
堀江書記官
武藤書記官

(午後一時三十分開會)

櫻井委員長開會ヲ宣ス

文部大臣ヨリ案ノ大綱ノ次テ同次官ヨリ其ノ要
項ノ説明アリ

河合顧問官ヨリ青年訓練所ノ設立ノ動機ヲ述

機
密
院

へ青年學校ハ此ノ動機ニ相應スルモノナリヤ否
ヤヲ質シ陸軍大臣ノ答辯アリ同顧問官ヨリ更
ニ之ヲ義務制トスルコトノ可否及指導員ノ人
選、聯隊區司令部將校トノ關係ニ付質問アリ陸
軍大臣及文部大臣ヨリ交々答辯アリ

原顧問官ヨリ授業料、地方負擔ノ經費及義務制
ノ意義ニ付質問アリ社會教育局長ヨリ夫々答辯
アリ同顧問官ハ更ニ附則第四項ノ意義ヲ質シ
法制局長官ノ答辯アリ

鈴木顧問官ヨリ本改正ノ為入學者ノ減少、訓練成

監
督
院

績ノ低下及指導員ノ能力減退等ヲ來スコトナキ
ヤニ付質問アリ陸軍次官ヨリ答辯アリ

石塚顧問官ヨリ青年學校ト丁抹ノ國民學校トノ

異同ニ付説明ヲ求メ社會教育局長ノ答辯アリ

清水顧問官ヨリ大學ニ於テハ如何ナル方法ニ依リ

テ國家思想ヲ涵養シツツアリヤトノ質問アリ文

部次官ノ答辯アリ又同顧問官ヨリ心身鍛練ト徳

性涵養ト國民道德ノ涵養トノ異同ニ付質問アリ

文部次官及同大臣ヨリ答辯アリ次テ同顧問官ヨ

リ更ニ農民道場ニ關スル質問アリ社會教育局長

ノ答辯アリ

石塚顧問官ヨリ本案ノ實施ニ關スル豫算ニ付質

問アリ文部次官ヨリ答辯アリ

次テ河合顧問官ハ研究科ニ修身、教練ノ科目ヲ置

カサル事由ヲ問ヒ陸軍次官ノ答辯アリ又鈴木顧

問官ヨリ本令ハ青年訓練所令ヨリモ訓練ヲ輕視ス

ルノ傾向ナキヤトノ質問アリ文部次官ヨリ答フル所

アリ

次テ委員長ヨリ研究科ナル名稱ハ適當ナラスト

考フルカ如何トノ所見ノ陳述アリ社會教育局長

相
密
院

ヨリ事由ヲ述ヘテ了解ヲ求ム
委員長ハ之ヲ以テ質問終了ト認め大臣及説明
員ノ退席ヲ求ム

(國務大臣及説明員退席)

其ヨリ委員間ノ協議ニ移リ各員ヨリ意見ノ陳
述アリ本繁ハ此ノ儘之ヲ可決シテ然ルヘキ旨全
會一致ヲ以テ之ヲ決シ報告書ノ作成ハ之ヲ委
員長ニ一任ス

乃チ櫻井委員長閉會ヲ宣ス

(午後四時閉會)

秘密院

北滿鐵道ニ關スルソヴイエト社會主義共和國
聯邦ノ權利ヲ滿洲國ニ讓渡スル爲右兩國間ニ
締結セラルベキ協定ニ關聯シ日本國ソヴイエ
ト社會主義共和國聯邦間及日本國ソヴイエト
社會主義共和國聯邦間及日本國滿洲國間ニ夫
々公文交換竝日本國滿洲國及ソヴイエト社會
主義共和國聯邦間ニ議定書締結方ノ件審査委
員會

昭和十年三月十四日(木曜日)本院事務所